

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

8

Aug 2022

No.329



フラダンスで楽しみながら健康に

新余目支所管内

うえの **上野** さかえ **栄**さん(75)

女性部フラダンスグループのみなさんです!



フラダンスを楽しむ上野さん

私は、女性部活動の一つにフラダンスグループが創設されたことをきっかけに、14年前にフラダンスを始めました。「女性部フラダンスグループ」は60~80代と幅広い年齢の方々が所属しており、現在は9名で和気あいあいと活動しています。練習は、月2回1日1時間半ほど行っています。

健康を維持できると共に、多くの友達もでき、とても充実した時間を過ごしています。また、一年に一度、庄内地方にある9つのフラダンスグループが集まり交流会も行っています。フラダンスを通して出会った友達と話をしたり、食事をしたりするのが本当に楽しいです。

私にとってフラダンスは人生を豊かにしてくれる趣味です。これからも健康維持を目的に楽しく踊れたらと思います。

元気で友達に恵まれる子に育ててね!

羽黒支所管内 **鈴木** いちか **一花**ちゃん(6)・はもと **颯人**くん(5)

一花ちゃんは、元気いっぱい面倒見の良いお姉ちゃん。体を動かすことが好きで、とんぼを捕まえることが毎日の日課です。

お姉ちゃんが大好きな颯人くんは、後を追いかけていつでも一緒に優しい性格で家族に癒しを届けてくれます。



仲良し姉弟、追いかけて遊んでいるよ!



あいとキッズ

足の速さか自慢!

ポケモンが大好き!

ファミリーファーム

FAMILY FARM

日々の学びを高品質生産につなげていく

朝日支所管内 **宮崎** たかゆき **貴志**さん(33) **ある**さん(83)・日くん(1)



(貴志さん) 私は高校卒業後、会社勤めを経て8年前の25歳の時に本格的に就農しました。現在、ニラ10%と加工用ブドウ20%を栽培しており、私はニラ生産を中心に栽培に取り組んでいます。農業組合法人にも所属しており、家の仕事と両立しながら農業について日々勉強の毎日です。

農業経験はほとんどなく、1からスタートの私でしたが、地域の方々に栽培管理方法などを丁寧に教えていただきました。ニラ栽培では、良品出荷を目指し除草や害虫防除などの圃場管理を中心に試行錯誤しています。法人でも栽培しているため、学びを活かしたり、肥料などについて地域で情報交換し教え合ったりなどして高品質生産を目指しています。

今後は、野菜だけではなく新しい作物の栽培にチャレンジしたいと思っています。また、将来的にニラの栽培面積を拡大していきたいです。

SHONOSEI TRY

庄農生トライ

インターンシップでの学びを将来に活かして

食料生産科2年 **佐々木** ゆうだい **雄大**さん 鶴岡市



私は7月5日~7日の3日間、(株)あいとサービス様の農業機械事業部にてインターンシップをさせていただきました。具体的にどのような仕事をしているのか、また農業機械の修理の仕方などがわかれば実習などにも役に立つかもしれないと思い志望しました。仕事内容はロータリーの爪交換やタイヤ交換、オイル交換などを体験し、初めてのことはわかりましたが社員の方が工具の使い方や手順を丁寧に教えてくださり上手にできました。今回の体験を通して自分から積極的に挨拶する事、わからない事はそのままにしないで質問し理解を深めること、お客様の要望に応えることを学びました。私は将来、あいとサービスで働き、困っているお客様を笑顔にしたいと思っています。3日間ありがとうございました。

甘くておいしい
たがわ産の

メロン

召し上がれ!

栽培方法の違い
ネットメロンは、地面に違わせながら横に果実を実らせませます。親ヅルが15cm程度の長さで成長したときに摘心し、2本の子ヅルを残します。子ヅル1本に2果着果させ、株当たり4果成らせませます。温室メロンは、その名の通り温室で栽培されているメロンで、主に育苗後のハウスを利用します。誘引してツルを上へ伸ばし果実を吊るすような栽培方法で、玉数は付けず、株当たり1果だけ残して育てます。



↑
アールスメロン

夏の風物詩であるメロン。管内では、ネットメロンと温室メロンを栽培しています。今月号では、それぞれの特徴や栽培方法の違いについてご紹介します。



↑
アンデスメロン

それぞれの
メロンの特徴

ネットメロン（アンデスメロン）と温室メロン（アールスメロン）の大きな特徴の違いはネットの模様です。アンデスメロンはネットが細かく、アールスメロンはネットが凹凸しています。また、アンデスメロンは甘みが強く、アールスメロンは香りが豊かで上品な食味が特徴的です。

メロンは約90%が水分でカリウムが豊富。高血圧や肥満予防に効果が期待できるよ!



作型	月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
アンデスメロン	ハウス熟	●	▲	■						
	トンネル熟		●	▲	■					
アールスメロン	ハウス栽培				●	▲	■			
	抑制栽培						●	▲	■	

● 播種 ▲ 定植 ■ 収穫



温室メロン部会 部会長
齋藤 慎さん

育苗後のハウスを有効活用し、24年前から温室メロンの栽培を始めました。現在は、100坪と80坪のハウス2棟で栽培しています。甘さだけでなく、ネットの張りや果肉の柔らかさにもこだわっています。また、安心安全なメロンを作るために最低限の農薬で、必要があれば部分的に防除を行うような心がけています。毎日の栽培管理では芽かき作業に力がかかり、大変に思うこともあります。毎年楽しみに待っていてくれる方がいることで日々の活力になります。この先も安心安全で美味しいメロンを皆様へ届けます。



ネットメロン部会 部会長
本間 篤さん

メロン栽培を始めて約30年。ハウス100坪2棟、40坪2棟を経営しています。JAの指導や栽培暦を基に、農薬は最低限に控え、生育の変化を見逃さないよう小まめに見回りをしています。定植後、着果までの作業が一番大変ですが、手間をかけた分だけ目に見えて成長が確認でき、朝と夜では生育が全く違うのがメロン栽培の楽しさです。
JA庄内たがわ産アンデスメロンは、地域によって栽培方法や収穫時期が異なるため6月下旬から9月まで販売できる点が強みです。これからも丁寧な栽培管理で高品質なアンデスメロンを届けます。



キクラゲ・こまめな散水で乾燥を防ぐ

JA園芸特産指導員と株式会社森産の担当者は7月26日、鶴岡市・庄内町・三川町にあるキクラゲの圃場7カ所を巡回し、生産者と生育状況や今後の栽培管理のポイントを確認した。今年産の生育は、一部で高温や換気不足による乾燥・酸欠が見受けられたが、こまめな散水やハウスの温度管理の改善により順調に推移している。株式会社森産の担当者は「散水の際は細かい霧吹きにして行う他、今後気温上昇が懸念されるので換気を行うこと」とアドバイスした。また、収穫は適期に行い、一度に株ごと収穫せず大きく成長したものを順次採取することとした。今後、9月下旬頃まで主に関東市場へ出荷していく。



枝豆・天候に合わせた栽培管理で高品質生産につなげる

枝豆部会は7月7日、榊引・羽黒地域の種子採取圃場5カ所を巡回し、同部会員と園芸特産指導員ら約10人が生育状況や気温が上昇する夏季での栽培管理などを確認した。今年産の生育状況は、降雨が少なく乾燥しやすい気温の影響で土壌が乾燥し土質が粗い圃場が見受けられたが、品質に目立った病害虫被害はなく順調に推移している。また、早生茶毛品種で開花が確認され、早生白毛品種では幼莢期に差し掛かるため、引き続き病害虫の早期発見早期防除・予防と明渠による排水対策を行っていく。同部会は今後も、圃場巡回による生育確認を実施し安定した種子生産によって枝豆の栽培面積確保に繋げていく。



山大生らがワイン研究所を見学

山形大学農学部アグリサイエンスコースの学生ら約10人は7月12日、朝日地域にある「月山ワイン山ぶどう研究所」と、同地域の山ブドウ圃場を見学した。この日は、同研究所の職員が講師となり、雪深い朝日地域独自の果樹棚について学んだ他、ワイン製造の様子やスノーシェードを利用した貯蔵庫などを見学。参加した学生は「山ブドウの木には雄と雌があり、雌にしか実らないことや、トンネルを利用した貯蔵庫も興味深く感じた。新しい知識を得られて楽しい」と笑みを浮かべ話した。同コースでは今後、女性部を交えた郷土料理作りや生産物の圃場見学など様々な連携授業を行っていく予定だ。



サトイモ・砂地栽培地を視察し生産に生かす

里芋部会は7月27日、JAそでうら管内でサトイモ圃場の視察研修会を開いた。参加した部会員4人はJAそでうら営農企画係の担当職員による概要説明のもと、JAそでうらの土地柄を生かした砂地栽培における栽培方法や収穫後の調整作業などを確認。2016年度に試験栽培を始め、昨年から「元禄里芋」の商標を取得し、市場からの評価も高く有利販売に繋がっているという。また、砂地栽培は水はけが良く、夏季に降雨が続いた際の排水の良さが強みだ。同部会員らは、各圃場を興味深く視察し生産者と質疑応答しながら発見や学びを深めた。同部会は今後、総出荷量40tを目標に栽培を進めていく。



庄内柿・早期摘果で大玉生産を

庄内柿生産組織連絡協議会は7月12日、羽黒地域で女性生産者向けの庄内柿仕上げ摘果講習会を開いた。女性ならではの気づきやアイデアで産地形成を進めていくことを目的とし、参加した生産者約20人は大玉生産に向けた摘果作業の留意点を学んだ。講師となった庄内柿アグリアドバイザー(熟練生産者)の齋藤裕志さんは、収穫期の果実をイメージしながら残す位置を決め、葉数に見合った着果数に摘果する他、正品率を上げるため奇形果や小玉、日焼けしそうな果実は残さないようアドバイスした。同協議会は今後、早期の摘果を実施し、夏季管理として徒長枝管理や灌水管理も徹底していく。



長ネギ・適切な管理で高品質生産を

長ねぎ部会は7月8日、庄内町と三川町で露地長ネギとハウス軟白ネギの圃場11カ所を巡回した。参加した部会員約20人は、露地長ネギは、一度の土寄せを5割程度とし、除草を兼ねて小まめに行う他、ハウス軟白ネギは、土壌の水分状態を確認し、天候に合わせて灌水を実施するなど栽培管理のポイントを学んだ。園芸特産指導員によると、今年産の生育は、降雨が少なく停滞気味だったものの、部会員らの防除や栽培管理により病害虫被害もなく概ね順調に推移している。同部会では今後、高温・乾燥による病害虫被害が懸念されるため、防除を徹底し、安定・高品質生産を目指していく。



スプレー菊・お盆の需要期を狙い良品出荷目指す

花き部会菊・スプレー菊専門部は7月20日、榊引地域でスプレー菊の圃場4カ所を巡回しお盆需要への高品質出荷に向け意識を統一した。参加した専門部員約10人は、生育状況や今後の栽培管理などを確認。園芸特産指導員によると、今年産は6月中旬からの気温上昇により一部の圃場で高温障害が見受けられたが、白さび病・ハダニなどの病害虫被害は少なく葉色は良好であった。また、7月下旬に続いた降雨で病害虫の発生が懸念されるため防除の徹底を呼び掛けた。同専門部は今後、8月の高温対策や適切な肥培管理や病害虫防除に努め、取引市場と綿密に連携しながら12月上旬まで出荷していく予定。



山ブドウ・適切な栽培管理で高品質に仕上げる

朝日支所山ぶどう部会は7月6日、朝日地域の圃場でJA特産品「月山ワイン」の原料「山ブドウ」を始めとした醸造用ブドウの夏季管理講習会を開いた。部会員約20人が参加し、新梢管理や着房管理などについて学んだ。園芸特産指導員は、気象条件に注意し副梢の伸び具合を見ながら新梢管理を行う他、果実を割り、種の状態も確認するよう呼び掛け、樹勢調節や日当りの改善により房数を適正に保つことで養分を果房へスムーズに蓄積させ品質を高めてほしいとアドバイスした。今年産の生育は、開花期前半に好天が続いたことで全体的に着果は良好。同部会では今後、べと病などの病害虫防除に努めていく。



園特 集特

冬期間も収益アップ!

長ネギ栽培 はじめてみませんか?



通年出荷できる!
長ねぎの魅力

長ネギはJA園芸重点品目の1つであり、規模拡大や新規作付け者の獲得強化に取り組んでいます。また、バラ集荷強化品目でもあり、機械化体系の構築による調整作業効率化を推進している他、水田転換畑への作付けや育苗ハウスの有効活用などを行っています。栽培指導面では、長ねぎ部会で圃場巡回や栽培講習会を定期的に開催している他、新規作付けには園特指導員より土づくりや定植後の管理方法を重点的に指導するなど、フォローアップ体制を確立しています。



※取扱量・経費により変動あり

JAでは、生産者の労力軽減を図るため「お助けコース(共通選集荷)」を実施し作付規模拡大に努めています。従来までは個人で皮むきから箱詰めまでの作業を行っていましたが、お助けコースを利用することで労力の軽減を実現できる他、調整機械の導入経費削減にもなります。また、同コース利用に対して支援事業を設けており、長ネギで利用した方には約100円/キログラムで助成を行っています。

お助けコースで
労力軽減!

JA管内では現在、長ねぎ部会員115人が約18%で作付けしており、年間平均約190tを出荷しています。同JA産の長ネギ及び軟白ネギは品質も高く市場評価も高い上、通年出荷できる産地ブランドを確立しています。

新規作付・収量確保に向け全力でサポートしていきます!ご興味のある方は、営農販売部園芸特産課までご相談ください。
☎ 0235-64-5831
✉ entoku@ja-shonai.or.jp

所得目安 10aあたりの粗収益	
●長ネギ 2,500kg × 単価250円/kg = 625,000円 ⇒ 所得率38.4% (減価償却を除く) = 所得: 約240,000円	●軟白ネギ 3,900kg × 単価400円/kg = 1,560,000円 ⇒ 所得率38.3% (減価償却を除く) = 所得: 約597,000円

栽培フローチャート

月	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
露地	春どり																							
	夏どり																							
	秋どり																							
ハウス軟白	11~12月どり																							
	1~2月どり																							
	3月どり																							

共済Q&A

近年認知症にかかるリスクが増えています。それに備えるものはありますか。

JA共済の「認知症共済」がおすすめです。

ポイント

1. 認知症はもちろん、認知症の前段階の「軽度認知障害(MCI)」まで幅広く保障します。
2. 認知症の予防・早期発見から発症後までをトータルでサポートする「各種サービス」がご利用いただけます。
3. 「簡単な告知」でご加入いただけます。

※契約後、はじめの1年間は保障がありませんのでご注意ください。
☆尚、詳しい内容については、最寄りの各支所共済課までお問い合わせ下さい。

オクラ・出荷規格を確認し選別の徹底を図る

JA管内のオクラ生産者は7月26日、羽黒地域のJA集出荷施設で目揃え会を開いた。参加した生産者5人は、厳正な出荷規格やネット詰め後は風通しの良い場所に置き、出荷直前に箱詰めすることなど確認した。今年産は6月初めの低温と降水量の少なさにより生育の停滞が見



受けられたが、現在は天候の回復により順調に推移。今後、取引先である地場や関東市場へ10月上旬まで出荷する予定だ。

ミョウガ・出荷規格を確認し、意識統一

JA管内のミョウガ生産者は7月27日、温海地域にあるJA集出荷施設でミョウガの目揃え会を開いた。参加した生産者約30人は、独自の鮮紅基準表を基に鮮紅75%以上で直径1.5cm以上のものをA品とし、極端に小さいものは取り除く他、出荷時は水洗いし十分水切りすることを確認した。



今年産は7月22日から出荷しており、出荷量1万kgを目標に地場や関東市場へ出荷していく。

女性大学「ハンドメイドコース」開催

JAは7月22日、藤島地域で女性大学「あいとスクール」ハンドメイドコース第1回目の講座を開いた。参加した受講生4人が、メロンを材料にしたメロンクリームとメロンドレッシング作りを行いパンやサラダに添えて試食を楽しんだ。参加した受講生は「メロンで生クリーム



やドレッシングを作る新しい発想を得られてよかった。メロンの甘味がしっかり伝わってとてもおいしい」と笑顔で話した。

パプリカ・良品を消費者へお届け

三川町パプリカ生産者協議会は7月20日、夏季の最盛期を前に三川町のJA青果物集出荷施設でパプリカの目揃え会を開いた。生産者約10人が参加し、果形が著しく変形しているものは取り除く他、色周りは夏季80%、低温期100%で出荷することを確認した。また、収穫は果



温が低い早朝に週2~3回行うこととした。同協議会では、地場や関東市場へ向け11月下旬まで続く予定。

グラウンド・ゴルフで会員同士の交流を深める

藤島支所年金受給者友の会は7月27日、会員同士の交流と健康増進につなげるため藤島地域で第3回グラウンド・ゴルフ大会を開いた。会員約104人が参加し、合計打数30打で上野修司さんが優勝を果たした。会員らは、ホールインワンなどの好プレーに拍手や歓声を上げながら試合に盛り上がりを見せていた。同大会の上位50人は、9月6日に同地域で行われるたがわ大会に出場する。



特典多様なCarフェアで賑わい

株式会社あいとサービスは7月9日~10日の2日間、藤島地域のオートバル中部中央でCarフェアを開き、新車やガス器具などを目当てに地域住民や家族連れなど約350人が訪れ会場は賑わいを見せた。フェア特別価格の新車・中古車合わせて約70台とコンロなどガス器具を展示した



他、フェア特典として、50万円以上の成約者様にプライベートカードやボックスティッシュのプレゼントを行った。

tenohikari
家の光

9月号の主な内容

定価922円
(税込み)



特集1

もっと知りたいSDGs

日本でもある程度認知されてきたSDGsですが、世界と日本の目標とは、かなり状況が異なります。国際的な状況と日本の状況をわかりやすく伝え、より深くSDGsについて学習します。JA女性組織とそのグループによる活動をSDGsの観点から評価するJA女性組織SDGs活動コンテンツの募集も行います。

特集2

夏野菜を最後まで食べきる知恵

トマトやナス、ゴーヤー、ピーマンなど、同時期に大量に収穫できる野菜を、いちどに食べきるのは難しいもの。長野県在住で、季節の食材を手をかけすぎず、シンプルに食べることを信条とする料理研究家の横山タカ子さんに、漬ける、干すなどの加工の技を活用した、長く食べまわす知恵を教えてください。

第1別冊付録

家族みんなの防災ノート

書いて備える！
災害から家族や暮らしを守るために、知っておきたいこと、備えておきたいことを厳選してお届けします。

第2別冊付録

野崎洋光の「ご飯のとも」ベスト20

何杯もおかわりしたくなる！
野菜、肉、魚、卵を使った、少ない材料でパッと作れておいしい20種類のレシピを紹介いたします。

Youtubeでの動画配信がますますパワーアップ!

読者特典



誌面に掲載の二次元コードを読み取ってお楽しみください!

- 特** 俳句・添削指導 阿部月山子先生
- 特** は特選、◎は添削
 - 鶴岡市東岩本 高梨 秀子
 - 鶴岡市本郷 小野寺一郎
 - 鶴岡市越中山 小野寺弥一
 - 鶴岡市越中山 菅原しづ子
 - 鶴岡市熊出 渡部 巖
 - 鶴岡市越中山 佐藤 照子
 - 鶴岡市越中山 夏来る
 - 鶴岡市越中山 実梅かな
- 特** 一本の 挿木に蕾 白木 隆
- 特** 白々と 真綿の色の 花菖蒲
- 特** 芭蕉碑の 調を辿る 湯殿塚
- 特** 笹の子の 藪掻き分けし 腰の鈴
- 特** 紫陽花の 参道狭め 咲き揃ふ
- 特** 月山の 稜線やさし 夏来る
- 特** 裏年の 数へる程の 実梅かな

産直めん農マルシェ 9月イベントのお知らせ

9/3日・4日 **ポイント5倍**
お米の日
対象商品 **10%割引!**
※一部商品を除く。

9/10日・11日 **ポイント5倍**
フルーツフェア
シャインマスカット発売
その他旬のフルーツ販売

毎週土日 限定販売!
庄内産いちご使用 オリジナルパフェ
好きって 言ってる...

SNSもチェックしてね!



Twitter @jashonai730



Instagram ja_shonai.marche



LINE ID @498zaito

JAカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

4月から9月までの営業時間9:00~18:00 (定休日:なし)
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています! オンラインショップ 産直めん農マルシェ 検索

よりぞうめりえ 作品大募集!

たくさんのご応募お待ちしております! 応募作品は各支所貯金窓口にて展示させていただきますので、ご家族みんなで見てください!

- ★応募資格 小学生以下のお子様 (応募はお一人様1点とさせていただきます)
- ★応募方法
 - ①当JA貯金窓口から応募用紙をGET!
 - ②よりぞうをおしゃれな色にぬっちゃおう!
 - ③貯金窓口担当者に渡せば応募完了!



作品募集期間 2022年8月1日(月)~8月31日(水)

ケアマネジャーへ お気軽にご相談ください!

介護支援専門員(ケアマネジャー)とは、介護保険で要介護と認定された方が、適切な介護サービスを受けられるために、介護サービス計画(ケアプラン)を作成する専門職です。

- ・介護を必要とする方や家族の相談に応じ、アドバイスをします。
- ・サービス提供事業者への連絡や手配などを行います。
- ・要介護認定の申請や更新の手続きを代行します。
- ・施設入所を希望する方の相談に応じ、施設の紹介や入所までのお手伝いを行います。

介護のお問い合わせ (居宅介護支援<ケアマネジャー>、訪問介護<ホームヘルプ>、総務部福祉介護課 通所介護<デイサービス>、福祉用具レンタル<販売>) 〒999-7621 鶴岡市長沼字宮前23-1 TEL0235-33-8165

月山ワイン 山ぶどう研究所

新採 研究員の紹介

月山ワイン
山口 幸希
27才 鶴岡市・上平方
配属▷月山ワイン山ぶどう研究所
ワイン研究員
趣味▷映画鑑賞

月山ワイン
板垣 玲祐
26才 鶴岡市・茅原
配属▷月山ワイン山ぶどう研究所
ワイン研究員
趣味▷野球観戦、ドライブ

ひとつひとつの仕事に責任を持ち、おいしいワインを造れるよう精一杯頑張ります。

ワイン造りはまだまだわからないことだらけですが、国内だけでなく世界から愛される高品質な月山ワインを造れるよう一生懸命頑張ります。

「心の声」9月号投稿のテーマ 「あなたが夏にやり残したことは?」

今月のプレゼント
ソレイユルバンヤンソービニオン
バレルセレクト 2名様

【応募方法】下記の①~③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報紙の感想、JAへの意見・要望など
【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上野島字備中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp 【しめきり】令和4年8月31日(休)当日消印有効 ※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

- 議案報告**
令和4年7月29日(金)
- 1号 令和4年度6月末実績検討について
 - 2号 令和3年度アスクロリーターの開示について
 - 3号 鶴岡市農産物加工振興協議会役員推薦について
 - 4号 令和3年度第3四半期監事監査指摘事項に対する回答書について
 - 5号 個人情報保護に関する規程類の改定について
 - 6号 令和2年度産米(共同計算)本計算について
 - 7号 令和2年度産米(共同計算)本計算について
 - 8号 令和3年度産米本計算について
 - 9号 固定資産の取得について
 - 10号 大口資金の貸付について
 - 11号 農業協同組合法第93条第1項に基づく報告徴求に対する報告について
- 以上11議案、慎重に審議され原案通り決定されました。
- 《報告事項》
- ・組合員の異動について
 - ・令和4年度上期座談会開催について
 - ・令和4年度第1四半期決算について
 - ・羽黒のうきよ食品加工(有限)第1四半期決算について
 - ・令和4年度月山ワイン山ぶどう研究所採用について
 - ・令和2年度産米(共同計算)本計算について
 - ・令和3年度産米(共同計算)本計算について
 - ・令和4年度第1四半期自主検査の実施・改善状況の報告について
 - ・令和4年度第1四半期不正・不祥事、苦情等の報告について
 - ・令和4年度第1四半期事務ミスの報告について
 - ・令和4年度第1四半期余剰金運用体制にかかる検証結果の報告について
 - ・「コンプライアンス・マニュアル」関係資料の一部改正について
 - ・「自主検査実施要領」および「自主検査チェックリスト」の改定について
 - ・自主検査の理事会報告必須項目について
 - ・令和4年度第1四半期反社会勢力等にかかる取引排除及び犯罪防止対応結果の報告について
 - その他

「心の声」

夏と言えば娘2家族の帰省です。川や海での遊びは庄内最通です。やんちゃな孫との庭バーベキューに笑いと元氣を買っています！お盆が過ぎれば、もう秋の氣配…短い夏です。 E・Hさん【新余目】

私の夏はお迎えし、お見送りする8月です。森供養を終えてやっと羽を伸ばすことができません。温海から新庄までの直売所めぐりを楽しみたいです。1年で1番輝く季節庄内地方です。 R・Hさん【立川】

明け方、空がほんのり明るくなった頃、家中の窓を開けてまわるのが楽しみです。この時分の空気が真夏でも「冷涼」。涼しさがさ〜っと入ってきてなんととも心地良いのです。 E・E【榊引】

あなたの夏の楽しみ方は？

庄内らしく夏の海を楽しんでいます。

N・Sさん【鶴岡市】

暑い夏は冷たい物が食べたくありませんが私は辛い物を食べて、汗をたっぷりかいて、スツキリして、夏の暑さに負けずに楽しんでいます。 K・Yさん【朝日】

夏は果物がたくさん出回ります。スイカ、メロン、ブドウなどなど果物を食べているときは賢沢感があります。夏の楽しい果物一つです。生産者の皆さんおいしい果物待ってます。 S・Mさん【新潟県】

旬の果物を沢山山楽しみます！スイカ、メロン、桃、梨、ブドウ…果物三昧で夏太りです。 H・Aさん【長野県】



まいとう

あやな

齋藤 郁奈さん(24) 立川支所管内

地元で医療関係の仕事をしています。休日は、映画を見たり音楽を聴いたりしながら過ごしています。今後は新しい事をしたいと考えており、ヨガや楽器などにチャレンジしてみたいです。



aito

Aug 2022
No.329

発行/庄内たがわ農業協同組合 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
TEL.0235-64-3000 電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp
印刷/庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ



Twitter



Instagram